

「花見川地区学校適正配置地元代表協議会（仮称）」
の教育委員会挨拶

皆様こんにちは。

千葉市教育委員会・教育総務部部長の竹川でございます。お忙しい中にもかかわらず、皆様にお集まりいただき、ありがとうございます。

本日ここに、皆様の総意によりまして、「（仮称）花見川地区学校適正配置地元代表協議会」が設立される運びとなりました。

本協議会の設立にご尽力いただきました、原田様、安恒様、藤井様をはじめ、本協議会の委員となっただきました方々に、あらためて感謝申し上げます。

学校適正配置につきましては、第一次の際に初の統合校である花島小学校を開校し、現在は第二次の取組みを全市的に進めております。

本年4月に、真砂地区・高洲地区においては、統合新設校が小学校3校、中学校1校が開校しました。

また、来年4月には、高浜地区に統合小学校が1校開校します。磯辺地区・幸町地区では、25年度4月に、ともに小学校の統合を目指し、協議が進められています。

適正配置の目的は、教育環境の改善、教育の質の充実、そして地域の活性化にあります。その推進にあたりましては、地域のご意見や、ご要望を十分に踏まえ、地元の合意形成を図ることが何よりも大切であります。

今後は、本協議会におきまして、各委員の皆様それぞれのお立場から、ご意見をいただき、合意形成に向けて十分議論を尽くしていただきたいと考えております。

最後になりましたが、本協議会が、花見川地区の子どもたちに、より良い教育環境を提供するために、実り多き会となりますことを祈念いたしまして、挨拶の言葉とさせていただきます。どうぞ宜しくお願いいたします。